

UT—MIT International Lecture (MA2914L3)

担当教員：高井 まどか 教授，カブラル オラシオ 准教授

対象：第2・3学年

単位数：2.0

バイオ

環境・基盤

ナノ・機能

標準

標準

標準

実施時期：インテンシヴターム

水曜日1限，金曜日1限（詳細は別途掲示）

場所：4号館43講義室

[以下の内容は昨年度のものであり、2024年度の講義詳細は決定し次第、別途掲示する]

講義目的

マサチューセッツ工科大学（MIT）材料理工学科と協力し、数人からなるグループを構成し、社会の重要な課題に対して工学的見地に立った解決策および展望をまとめる。翌年の5月下旬～6月上旬のMIT学生の来日に合わせて国際学生シンポジウムを開催し、英語でプレゼンテーションおよび討論を行う。マテリアル工学の知見を深めるとともに、MIT学生との交流を通じて異なる文化に対する理解を深める。講義終了後の3月末（もしくは翌年の9月）に選抜された学生をMITへ短期派遣し、MIT材料理工学科の講義受講、学生間交流および関連研究室の見学を行う予定である。

講義項目

- ・ 4-5名程度のグループに分かれ、マテリアル工学の最先端技術を学び、社会の重要な課題に対して、工学的見地に立った解決策および展望をまとめる。
- ・ Onlineを利用したMIT側受講生との交流を行う。
- ・ MIT学生の来日に合わせ、国際学生シンポジウムを開催し、プレゼンテーションおよび討論を行う。

理解すべき事項

- ・ マテリアル工学の最先端技術。
- ・ 工学的な見地から課題を解決する方法の基礎。
- ・ 英語によるプレゼンテーションの基礎。
- ・ 英語による討論の基礎。

関連する講義

事前履修：

並行履修：

事後履修：

参考書（テキスト）：なし 参考書（演習書）：なし

講義ノートのリンク先：

成績評価：出席、プレゼンテーション、レポート

備考 履修希望者多数の場合には人数を制限する可能性がある。